

他社との『合同訓練会』開催される！

研鑽！「ライバル」との交流

第52回技能五輪全国大会（11月愛知県名古屋市開催予定）に向けた訓練の一環として、日立カーエンジニアリングさんのご協力により全国大会参加企業有志による合同訓練会が開催されました。今回エフテックからは、訓練2年目の長島選手が参加し、今年入社の児玉選手は見学となりました。昨年の全国大会上位入賞者も複数参加しての訓練会となりましたので、改めて全国レベルを認識することが出来、秋の全国大会へ向けてステップアップする良い機会になりました。今年は愛知県開催ですので中部地区企業が訓練強化しており、また富士重工さんが「抜き型」に復活するなど、高いレベルでの全国大会となりそうです。



会 場	日立カーエンジニアリング(株) 2013技能五輪全国大会会場・・・茨城県ひたちなか市
参 加	富士電機エフテック(1)、日立オートモティブシステムズ(5)、日立アプライアンス(2) ホンダエンジニアリング(5)、本田技研浜松(1)、本田技研熊本(1)、セイコーエプソン(1) ミツバ(2)、計18名 他見学者6名(FFT、富士重工、本田技研鈴鹿、他)
競 技	フライス加工は各社で実施し、仕上げ競技のみ
日 程	7/16(工具搬入・開会式)、7/17(仕上げ競技)、7/18(採点・結果発表・閉会式)



真剣に取り組む
長島選手

合同訓練会
開会式風景



「己を知り」「ライバルを知る」

日ごろ技能五輪訓練にご支援賜りありがとうございます。選手たちは朝から晩まで、「技能五輪漬け」の日々を送っています。限られた時間の中で高い精度の作品を生み出すために、繰り返し訓練し、出来なかったところ、苦手なところを振り返り、秋の大会に向けてステップアップして行きます。しかし、大会では相手がいますので、今回のような合同訓練会で、自分のレベルを確認することは本当に大切だと思っています。そこで肌で感じたこと、見て気が付いたこと、交流してわかったことなど、これからの残り数ヶ月に活かして欲しいと考えています。
(五輪指導員：中山)

富士電機 技能研修生見学会

7/24技能研修所における研修生への教育の一環として、技能五輪訓練場の見学ならびに、指導員からの講話を行ないました。高橋指導員より、技能五輪訓練の狙いや取組の考え方、五輪挑戦の心構えについて説明がなされました。訓練場での同年代の五輪選手の動きを目の当たりにし技能研鑽への意気込みを感じられたと思います。訓練の目的である3つの鍛錬である「腕・頭・心」は研修生にも通じる技能向上の礎となるものです。今後の若い力に期待したいと考えます。(金型技術部：宮本)

